



龍馬

学校教育目標

「あすをひらく」

令和4年度 小友小学校 学校報 No.2

令和4年4月22日

あいさつがいっぱいの学校に!

朝、校門に立っていると私に元気を与えてくれる出来事が3つあります。

1つ目は、明るく元気なあいさつです。中には、私の目の前にわざわざ来て、「校長先生、おはようございます。」とひざに手をあてておじぎをしてくれる子どももいます。

2つ目は、横断歩道を渡るときに止まってくれた車の運転手さんに、お礼をしてくれる場面を見ることです。きっと運転手さんも、その日1日が気持ちのいい日になると思います。

3つ目は、路線バスの高校生が小友小の子どものために席を譲って、自分たちは立って乗車して来ることです。

3年生の保護者の方から、4月7日に次のようなお手紙をいただきました。



1年生下校練習



昨日街頭指導でバス停前にいたのですが、バスの運転手さんが、「高校生など乗っていますが、小学生が乗ると席を譲ってくれて、バスの後ろの席が空くので、来週から1年生が乗車すると思いますが、遠慮せず座ってください。」との事でした。私を先生と間違えて声をかけてくれたと思いましたので、お伝えしておきます。とても親切な運転手さんでした。

他にも、保育園の入り口付近で毎朝、安全な登校ができるように見守ってくれている人がいます。いろいろな人から守られて、小友小の子どもたちは登下校している、ということに改めて感じました。本当にありがたいことだと思います。

あいさつは心のかげ橋



グラウンドの桜が満開です!

あいさつは、人と人とをうまく結びつけてくれる「心と心のかげ橋」の役割を果たしてくれます。あいさつはしたときも、されたときも、心が温かくなってうれしいものです。

あいさつを交わすことは、自分と相手を元気にすることなのです。いやなことや悩んでいることがあっても、あいさつをすると素直になれて、心の元気がつくり出され、いつの間にかポジティブに行動できます。

「あいさつがいっぱいの学校」は、笑顔も、元気も、優しさもいっぱいになります。まるで写真の桜のように満開になります。次のことを意識して取り組みたいものです。

- 「あ」 明るく
- 「い」 いつでも
- 「さ」 先に
- 「つ」 続けて



校外学習で「絆の茂里」に行ってきました。

4月19日（火）、2、3年生がバスに乗って、校外学習へ出かけました。「絆の茂里」は標高が高いため、下の方は写真のように満開でしたが、もっと高い方はまだ咲いていませんでした。子どもたちはグループごとに、虫眼鏡を手にいろいろな植物を観察していました。



新型コロナウイルス感染症拡大防止について

秋田県では、感染力の強いオミクロン株の影響により、新規感染者数がこれまでにない高い水準で推移しています。

小友小学校では新年度、幸いにも現時点では休校措置を取る事態にまでは至っておりません。ご家庭における感染拡大防止の取組に感謝申し上げますとともに、次の3点について改めてご協力をお願いいたします。

- ①児童生徒に発熱等の風邪症状が見られる場合は、学校を休ませてください。
- ②同居の家族等に発熱等の風邪症状が見られる場合も、休ませてください。
※①②ともに、インフルエンザと同様「出席停止」扱いとなります。（欠席にはなりません）
- ③児童生徒や同居の家族等がPCR検査または抗原検査を受けた場合は、すぐに学校まで御連絡ください。

学校においても、健康観察、手洗い・うがいやマスク着用の呼びかけ、3密の回避、こまめな換気等をこれまで以上に徹底してまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

かけっこタイム始まる！

5月14日（土）の運動会に向けて、走る練習をしています。本番の走りが楽しみです。

